

966M/972M

ホイールローダ



※写真は966Mです。海外仕様機でオプション品を含みます。

	966M	972M
運転質量	23,440kg	25,280kg
エンジン出力	196kW	198kW
バケット容量	4.4m ³	4.8m ³

日本キャタピラー CAT

優れた環境性能を実現

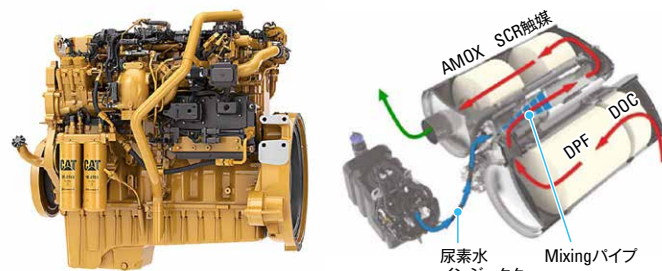
New 生産性を確保し、環境基準をクリア

生産性

- 実績あるC9.3 ACERT™ エンジンを搭載
トルク、トルクライズがアップし、より力強い作業が可能となり
小型で高出力、レスポンスや燃費性能が向上しました

環境性能

- 排出ガス後処理システムであるCat®クリーン
エミッションモジュール (CEM) は、DOC (酸化触
媒)、DPFに加えて尿素SCRシステム関連の機器を
追加し、高い規制基準の特定特殊自動車排出ガス
2014年基準をクリアしています



C9.3 ACERT™ エンジン

Cat®クリーンエミッションモジュール (CEM)

尿素水の補給・入れ間違い防止対策が向上

尿素水の補給口は車両後方の左側部分に位置しています

- 地上から無理のない体制で補給口へアクセスでき、補給が容易に行えます
- 補給口の色は目に留まりやすい青色を採用。チューブ径は細く燃料の入れ間違いを防ぐ設計になっており安心です
- キャブ内のモニターで尿素水残量を常時確認できます
- 尿素水が満タンの90%に達するとアラームが鳴り知らせてくれるので、入れ過ぎを防止できます



尿素水の補給口

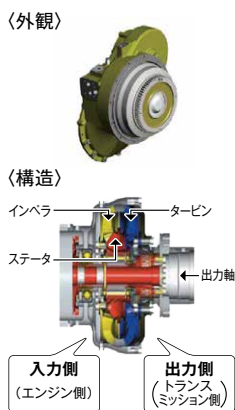
尿素水の補給口は車両後方左側

新しい機構による燃費・生産効率アップ

New ロックアップクラッチ付トルクコンバータで燃費効率と走行性能が向上

ロックアップクラッチ付トルコンバータは
走行中に一定の条件下でクラッチがトル
コンの入力側と出力側を接続し、ダイレ
クトドライブにする機構です

- トルクコンバータでの動力伝達ロスが無く
なり、走行能力と燃費効率が向上します
- 登坂時の速度が維持できます
- スムーズなシフトチェンジを維持します
- Lock to Lock機能でロックアップを持続
シフトチェンジの切り替えもロックアップ
が途切れないLock to Lock機能を搭載
しています

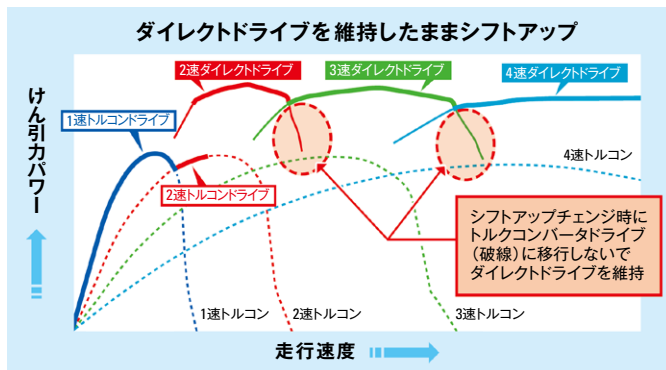


Lock to Lock

従来のシフトチェンジではシフトアップチェンジ後に、一旦、トルクコンバータドライブに移行していました。Lock to Lockシフトチェンジでは、シフトチェンジ後もダイレクトドライブを常に維持するので、牽引力低下、加速の損失がなく、優れた加速性能、燃費低減性能を発揮できます

速度段	可否	ロックアップの条件
1速	×	なし
2速	○	<ul style="list-style-type: none"> ■ 負荷、速度条件にあった時、自動で作動 (2速でのロックアップ設定が必要です) ■ 高負荷で2速トルコンから3速トルコンへのシフトアップが不可能な時
3速~5速	○	速度条件にあった時、自動で作動

※ロックアップを可能にする速度段を2段以上または3段以上に選択できます
※ロックアップ及びロックアップの解除は自動で行われます



生産効率が向上

パフォーマンスバケット

特徴的な弓形サイドバーや広い間口で
積み込み性能が向上し、荷こぼれを少なくし
効率的に作業ができます



Zバーリンケージ

湾曲した形状のZバーリンケージを
採用しました
Zバーリンケージはバケット作業に
適しています



抜群の操作性能でオペレータをサポート

スマートで便利な多機能

1 EHコントロールシステム

従来の油圧パイロットコントロールシステムに比べ、ショートストロークの軽い力で操作が可能です
軽い力で操作できるので、オペレータの疲労を軽減します



写真は2バルブ仕様(2本作業機レバーの場合)

3 キックアウト (リフト & チルト)

キックアウト機能(リフト & チルト)は地面や基準位置などあらかじめ設定した位置にすばやく戻すことができます
キックアウトはキャブ内のキーパッドのボタンで有効/無効の切り替えが可能です

- 一定の時間、反復回数を行う場合、オペレータ操作の負担を軽減することができます
- 正確な動作で作業時間を短縮することができます



キックアウト (リフト)

リフト上・リフト下についてあらかじめ設定された位置に戻すことができます



キックアウト (チルト)

ラックバック(①)、ダンプ(②)の両方から所定の位置に戻すことができます

2 スナッピング (作業機ショック抑制機能)

リフト上げ下げ時、バケットのダンプ・ラック時、キックアウト(リフト&チルト)時のストロークエンドで衝撃を緩和します



リフト上げ下げ



ダンプ・ラック時

4 ライドコントロール

ライドコントロールは走行速度が一定以上になると、リフトの振動をアキュムレータで吸収し、走行抑制する機能です
キャブ内のキーパッドのボタンでON/OFFの切り替えが可能です

- 従来機では振動を吸収するアキュムレータが1本でしたがMシリーズでは2本になり、より走行性能が安定しました
- 走行が安定し、オペレータの疲労を軽減、安全を確保します



操作が軽く、直感的なレスポンスを実現するレバーステアリング

EHレバーステアリング

ステアリングレバーの動きに応じて発せられる電気信号がステアリングコントロールバルブを制御し、ステアリングシリンダに油を送り操作するシステムです
レバーは左右40度ずつ(計80度)の範囲で作動可能です

- 従来の油圧パイロットコントロールシステムに比べ、ショートストロークの軽い力で操作が可能です
- 弊社重量クラスですでに好評を得ております



EHレバーステアリング 標準装備



HMUホイールステアリング オプション

EHレバーステアリングの場合、ホイールステアリングとステアリングコラムが無いので前方視認性が向上

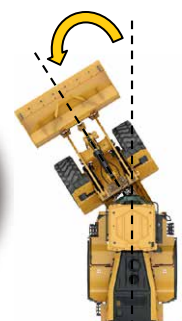
フォースフィードバック (最適な操作力の制御)

車両速度に応じて最適な重さに自動で調整されます
車両速度が速い時はレバーの抵抗は大きく(重く)、遅い時は比較的軽くなるように調整します

レバー角度と車両の動きがシンクロ

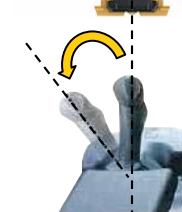


操作性に優れたレバー



FNRスイッチ (前後進中立スイッチ)

- 親指で容易に操作可能です
- 前後切替時もステアリングから手を放すことがないので安全性が向上します



レバーステアリングの角度と車両のアーティキュレート角度は常に一致します

- レバーの動きとタイムラグ無く車両もアーティキュレートする為、オペレータの操作性が向上します
- レバーを倒した状態でレバーから手を離してもレバーはその場所に留まり、車両もアーティキュレートした状態を保ちます

最先端のテクノロジーで走破性能と生産性がさらに向上

New リアルタイムで正確に計量 Cat®ペイロード

Cat®ペイロードは、積載する材料の重さを量る機能です。リアルタイムでモニタ画面にバケット内の重量とトラック積載量が表示され、重量を確認しながら作業可能です。

- 積み作業を止めることなく計量できるため、作業時間は計量を必要としない積み作業と変わりません
- 積み不足が解消され、積載効率を最大化できます
- 過積載を防止できます
比重が異なる材料を積む場合でも、容量に惑わされず正確に計量できます
- 取得したデータは衛星やモバイルネットワークを通してCAT®のクラウドサーバーで管理し、VisionLink®にて過去、現在の状況を確認することができます

モニタ画面

- 1 トラック積み台数
- 2 トラック積み量
- 3 トラック積み量クリア (ゼロ化)
- 4 目標重量までの残量
- 5 トラックID選択 (登録したトラックIDから選択)
- 6 材料ID選択 (登録した材料IDから選択)
- 7 バケット積載量
- 8 バケット積載量クリア (ゼロ化)
- 9 推定重量
- 10 プリンター (設定している場合)
- 11 システムスタンバイ

Tip-off 機能

Tip-off機能は、最終積み時の目標積載量に大きな誤差なく合わせられる最適の機能です。従来の方法とは異なり、計量時間が大幅に短縮され、目標どおり正確な積み込みが可能です。

パイルモード・トラックモードの2つのモードがあり、オペレータのフィーリングに合わせた作業が可能です。



(パイルモード)

(トラックモード)

New デフロックで軟弱な地盤を走破

デフロックは、左右のタイヤのデフをロックし、直結状態にする機能。左右のタイヤに等しく牽引力を伝え、スリップしやすい状況で牽引力を得ることができます。



- 地盤の緩い場所等の、タイヤが空輪するような状況下で牽引力を発揮します
- 降雪時等スリップしやすい状況下で有効です

デフロック作動中はモニタにアイコン表示 (マニュアル・オート共通)

マニュアルデフロック (フロント)

フロントマニュアルデフロックが標準装備されています。左ブレーキペダル脇にあるフロアスイッチを踏むことで作動させます。



オートデフロック (フロント&リア)

オプション

オートデフロックは必要に応じて車両が自動で前後アクスルのデフをロックする機構により自動でスリップが抑制されるシステムです。面倒な設定が不要で、ストレスフリーで作業に集中することができます。

オートデフロックはモニタ画面で設定

オートデフロックの発動を設定する方法は2通り

- 1 デフロックは掘削など高いトルクがかかる作業中にスリップを防止するためにロックする場合
- 2 タイヤの回転数をモニタリングし、スリップを検出した時にロックを作動させる場合

デフロック作動条件	マニュアル	標準装備	オート	オプション
エンジン		稼働中		
時速		時速20km/h以下		
トランスミッション		ニュートラル、1、2、3速のいずれか		
アーティキュレート角度	-		22度未満	
左ブレーキ	-		0.5秒以上解放	

New オートディグで作業品質が安定 オプション

※碎石パッケージは標準装備

オートディグは掘削、リフト上げの動作を自動で行うシステムです

- 掘削、リフト上げを自動で行うのでオペレータの疲労を軽減
- オペレータの技量によらず常に安定した作業量を確保

掘削作業量に応じて選べる掘削モード

- 1** 掘削の負荷に応じて5段階(1-5)で設定できます

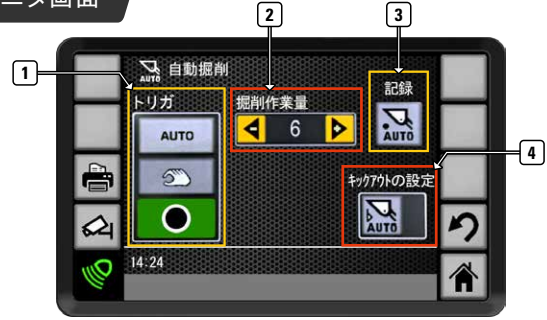


- 2** 自らの掘削スタイルを記録させ登録することができます

*掘削作業量を6に設定し掘削スタイルを記録します



モニタ画面



- 1 オートディグモード選択 2 掘削モード
3 記録モード 4 オートディグキックアウト設定

0 システムスタンバイ

1 自動開始モード

2 マニュアル開始モード

バケットが荷に接触すると自動で掘削を開始

トリガスイッチ押した後自動で掘削を開始

アクセルワークのみ行うだけで掘削に適した速度段へ自動でダウンシフト

リフト上げまで作業機は操作する必要なし

0 システムスタンバイ



エンジン始動時は常にスタンバイモードが選択されています

スタンバイモードではオートディグ機能は作動しません

1 自動開始モード



バケットが荷に接触すると自動で掘削を開始します

2 マニュアル開始モード (オペレータトリガモード)



トリガスイッチ

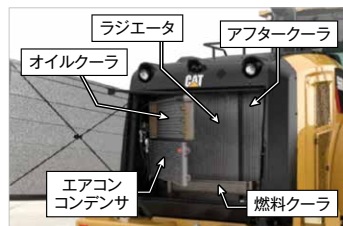
オペレータがトリガスイッチ(左写真内赤枠)を押した後に自動掘削が開始されます

充実のメンテナンス性

アクセスしやすく効果的なメンテナンスを実現

1 クーリングコア

クーリングコアは2層構造
手前に位置するオイルクーラとエアコンコンデンサはスイングアウトさせることができ奥に位置するラジエータ、アフタークーラに直接アクセスできる構造です



2 電子制御デマンドファン (標準ファン) NEW

気温やエンジン冷却水温等に応じファンスピードを制御

- 冷却が必要な場合にはファンスピードを増加してオーバーヒートを防ぎます
- 寒冷時や車両が冷えている時はファンスピードを絞ることでムダな燃費を低減し、騒音の低減、暖気運転を短縮します

3 バリャブルピッチファン (オートリバーシングファン) オプション NEW

ファンの羽の角度を変えて風向きを吸い込み口から吐き出し、クーリングコアに付着したゴミを外に吐き出します
ファンはクーリングコアの後ろ側に位置しています

ファンの回転を逆回転にするタイプは風量が少ないのが一般的ですが、Cat®のバリャブルピッチファンは十分な風量を確保でき、ゴミをきれいに飛ばせます



万全の安全対策

危険を回避し、オペレータと周囲の安全を確保

- 最新テクノロジーで
経験に左右されない安全作業を実現
- 後退時における接触の防止
- 転落・滑落の防止
- シートベルト未装着による被害軽減



1 オブジェクトディテクション

オプション*

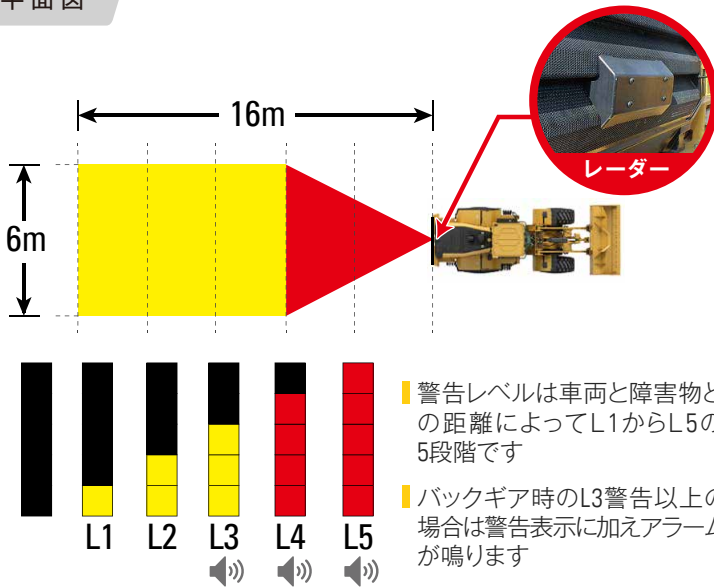
NEW

※砕石パッケージは標準装備

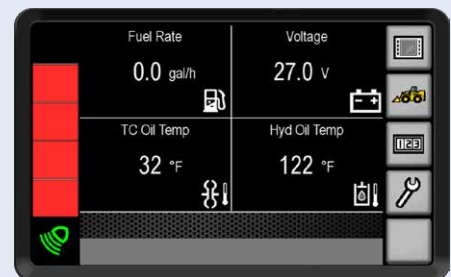
後進時に車両後方に障害物があることをオペレータに知らせるレーダーシステムです
バックギアあるいはパーキングブレーキ解除、ギアがニュートラルの時に作動します

- 後方の障害物を察知し人身事故等を未然に防ぐことができます
- 機械後部と壁等の挟まれ事故を防ぎます
- 後方にレーダーを設置するだけで、取付の手間がかかりません

平面図

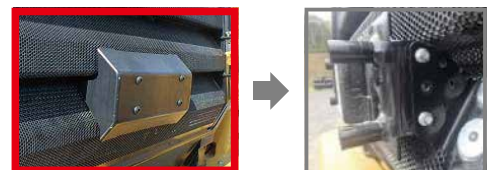
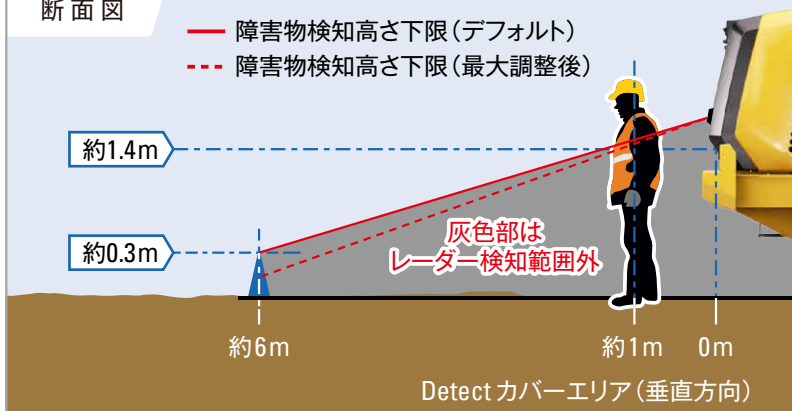


モニタ画面



状態	作動条件	アイコン
レーダー作動	ギアがバックあるいはニュートラルでパーキングOFF	
レーダースタンバイ	前進時	
レーダー非作動	システム不具合	

断面図

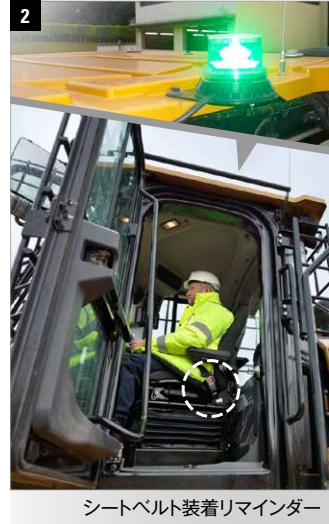


- レーダーの角度は若干の調整が可能です
- 垂直方向での検知範囲を調整できます
- 灰色部分は検知範囲外

※車両の仕様により車両全高が変化した場合検出範囲も若干変化します。

2 シートベルト装着リマインダー (キャブ外 LED表示灯) オプション※ **NEW**

オペレータがシートベルトを装着している場合は、キャブ上部の緑色LEDが点灯します
外部からオペレータの装着状況が分かります
※碎石パッケージは標準装備



シートベルト装着リマインダー

3 キャブドアリモート開放スイッチ **NEW**

従来、乗降ステップに登った状態で片手を離してドアを開けなければならない、特に降雪の時などは危険でした
今回設置したリモートスイッチにより、地上からドアを開けることができ、安全性が向上しました



キャブドアリモートスイッチ

4 転落防止ハンドル (キャブ上部)

キャブの窓ふきの際に、キャブ上部のハンドルにつかまれるので転落防止になります



転落防止ハンドル

5 青色ストロボライト 後退灯※

リアフード作業灯下に2つのLED後退灯を設置
後退時に分かりやすい青色に点滅し、周囲の安全を守ります
※車検登録車両等には装着できません



後退灯 (青色ストロボライト)

6 フロントウィンドウアクセスステップ **NEW**

従来は、フロントガラス清掃時にキャブのブラフォームから手を伸ばしたり、リフトアームにまたがって清掃し転落する危険がありました、安全にキャブガラスにアクセスできます



フロントウィンドウアクセスステップ



熱線入り電動ミラー

7 熱線入り電動ミラー **NEW**

熱線により結露時でもクリアな視界を確保できます
ミラーの角度はキャブ内のスイッチでリモートコントロールできます

8 乗降ステップ

角度を緩やかにし、「はしご」からより「階段」に近い感覚で乗降できるようになりました
■左側ラダー 10度 → 15度
■右側ラダー 4度 → 8度



左側ラダー



右側ラダー

9 リアビューカメラ

オペレータの死角である車両後方を映し出します
カメラレンズにはカバーがあり、粉塵からレンズを保護します
霜や結露時にもクリアな視界を確保できるヒート機能も備わっています
ギア的位置に関わらず、常に後方を映し出すことも可能です



リアビューカメラ



リアビューモニタ

追加装備品

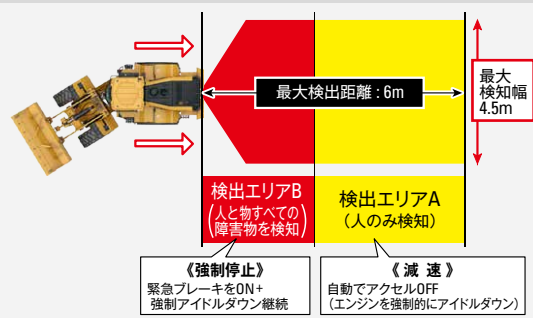
衝突低減サポートシステム

社外品

高精度ステレオカメラで後方のヒトとモノを監視して、後退時にオペレータに音とモニターで警告
更に接近すると車両に制限をかけます
【作動イメージ】



※「ヒト」の姿勢によっては検知できない場合があります
※一部装着できない機種があります



LEDプレミアムライト



自動給脂システム



多彩な現場へアプリケーション対応機

碎石仕様

碎石仕様が登場

- 安全を第一に考えた充実のセーフティシステム
- オートディグを標準装備し生産性が大幅に向上
- 優れた純正部品により、バケットの耐久性能をアップ

仕様装備品

- 赤枠 碎石仕様標準装備品
- 黒枠 オプション品

1 純正バケット補強



1 オプション純正バケット補強

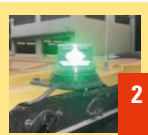


2 アグリゲートバケット



大バケット(左)
増量ウエイト(右)

2 シートベルト装着表示灯

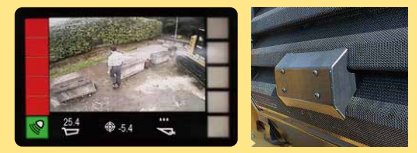


3 オートディグ



3 ステレオカメラによる車両制御システム (自動アクセルオフと強制ブレーキ)

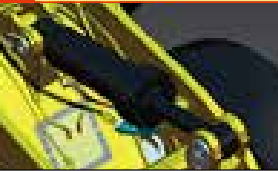
4 オブジェクト・ディテクション



トンネル仕様

トンネル作業を克服する耐久性能と安全性能

1 強化型チルトシリンダー



- ロッド径アップ
- ピストンナット径アップ
- ストロークアップ

	966M トンネル仕様	966M 標準仕様
チルトシリンダロッド径 (mm)	95	82.5
チルトシリンダボア径 (mm)	170	←
ピストンナット径 (mm)	72	64
ストローク (mm)	540	←

3 ショートブラケットガード付ライト



- 接触・破損を低減
- フルガード付
- ブラケット板厚は6mmで強度アップ

4 ハンドレール(トンネル仕様用)



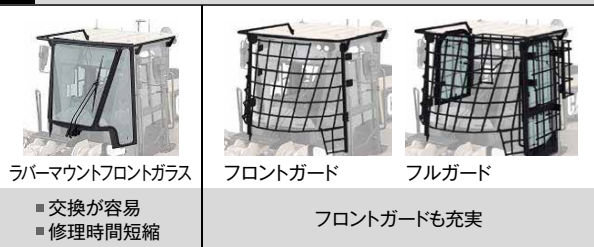
トンネル壁面との接触を低減する形状

2 両サイドダンプバケット



1 キャブフロント オプション品

オプション



ラママウントフロントガラス

フロントガード

フルガード

- 交換が容易
- 修理時間短縮

フロントガードも充実

7 強化型リアフェンダー



サポート板6mmの強化型を採用

6 オシレーションストッパー



タイヤプロテクタL5タイヤなど装着時の干渉を防止
※オシレーション角度が±11度程度に制限されます(標準車は±13度)

5 開閉式リアガード



(上) 開閉式リアガード
(下) ガード付リアライト

車両管理をクラウドサービスでサポート

MY.CAT.COM

MY.CAT.COMは車両情報管理システムです

お客様の保有車両情報を一元化し、パソコン・タブレット・スマートフォンでいつでも確認することができます。「見える化」によって日々の保有機械管理をサポートし、効率的な稼働に貢献します

当該クラウドシステムご利用には申込手続きが必要となります
Cat®車両をご購入・保有のお客様はどなたでも利用可能です

予防メンテナンスでは、日本キャタピラーでの定期メンテナンスの他お客様自身で行なうメンテナンスも登録することができます
メンテナンスやサービス情報を把握することで配車などのスケジュールを組みやすく休車防止にもなり、現場での効率的な使用や車両配備に役立ちます

PL※ 搭載車は1日1回、車両リストや予防メンテナンスの他、アラート（警告など）情報や稼働情報を自動で更新します

※ PL (Product Link™) は携帯 / 衛星通信網を使った車両遠隔管理システムです

お客様

保有車両リスト

- ▶ 車両リスト一覧管理
- ▶ シリアル/サービスメーター通信状況把握

メンテナンス履歴

- ▶ 過去修理情報
- ▶ メンテナンス・オイル交換実施履歴

予防メンテナンス

- ▶ 定期メンテナンス実施時期確認
- ▶ 自己メンテナンス登録

リコール等サービス情報

- ▶ 販売店より発信される特定サービス情報確認

(((MY.CAT.COMによる情報共有)))

アラート情報

- ▶ 車両に発生した即時警告情報等確認

サービスメータ情報

- ▶ 1日稼働時間情報
- ▶ 累積稼働時間情報

位置情報

- ▶ 車両稼働位置確認

燃費情報

- ▶ 1日平均燃費情報
- ▶ 累積稼働燃費情報
- ▶ アイドリング時間情報

PL※ 搭載車両が確認できる情報

日本キャタピラー

生産管理

- ▶ 車両サイクルタイム確認
- ▶ 積み込みサイクル状況

施工管理

- ICT利用による
- ▶ 施工管理
 - ▶ 施工履歴情報
 - ▶ 出来形管理

安全管理

- ▶ 車両運行・稼働情報
- ▶ 車両接近情報
- ▶ シートベルト着用情報

VisionLink® Unified Suite

VisionLink®は現場総合管理システムです

機械の稼働状況や運転情報だけでなく、施工管理や生産性・安全性の情報を確認・管理することができます。施工現場とお客様オフィスをリアルタイムに結び、行き届いたマネジメントをサポートします

※ VisionLink®のご利用は別途、日本キャタピラーとのCVAサービス契約が必要となります。詳しくは最寄の営業所までお問い合わせください

安心のサポート体制

無償販売店新車延長保証プログラム

無償販売店新車延長保証プログラムは、延長保証とメンテナンスをセットにした保証プログラムです
このプログラムは特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車を新車ご購入時にご提供します

〈無償〉 販売店新車延長保証

3年又は5,000時間どちらか先に達した期間で、パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジーの保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

※取扱説明書等に示す正しい運転取扱い・点検整備が行われていなかった場合、純正部品並びにキャタピラー社が推奨する油脂類を使用していなかった場合には保証されません

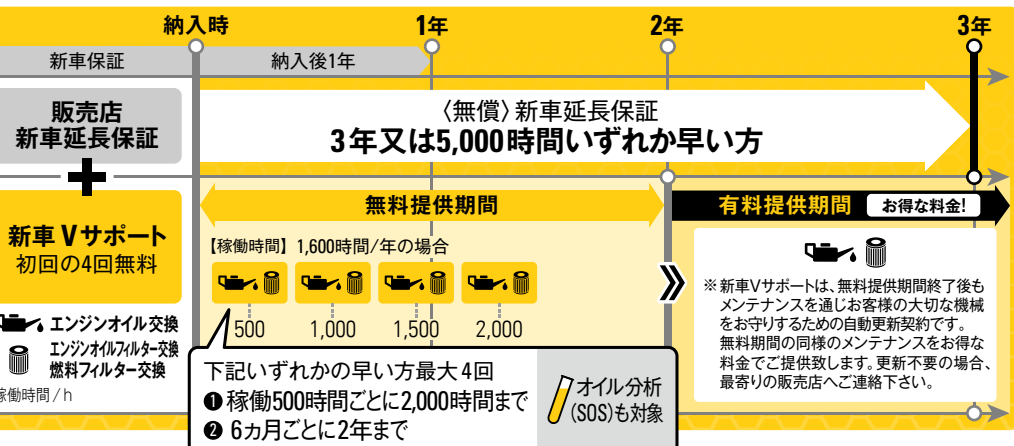
〈無料メンテナンス〉

エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ、オイル分析 (SOS) を次のいずれか早い方で最大4回交換します

- 1 稼働500時間ごとに2,000時間まで
- 2 6ヵ月ごとに2年まで

※稼働が2,000時間未満であっても納車後、最長2年で終了となります ※レンタル用に購入された建設機械にはご提供できません

新車Vサポート



〈有償延長保証〉

お客様のニーズに合わせて保証期間を延長できます

最長5年又は10,000時間どちらか先に達した期間内で、保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

- パワートレイン
- パワートレイン+ハイドロリック
- パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジー
- プレミア

の4つ保証範囲から選べます

※機種によって加入できるプラン・期間・金額が異なります

※詳しくはお近くの営業所にお問い合わせ下さい

主な装備品 966M ●は選択必須(どちらかを選択)、○はオプション、×は選択・取付不可

		標準仕様	車検仕様	砕石仕様	トンネル仕様	ロギング仕様	
リフトアーム	標準リフト	●	●	●	×	×	
	ハイリフト	○	○	○	×	×	
	トンネル用リフトアーム	×	×	×	●	×	
	ロギング用リフトアーム	×	×	×	×	●	
給脂システム	標準給脂システム	●	●	●	●	×	
	標準給脂システム(ロギング仕様)	×	×	×	×	●	
	自動給脂システム	○	○※1	○	○	×	
	自動給脂システム(ロギング仕様)	×	×	×	×	○	
バケット	マテリアル ハンドリングバケット	4.4m ³	●	●	●	×	×
		4.0m ³ /4.2m ³ /4.6m ³ /4.8m ³	○	○	○	×	×
	ゼネラルパーバสบケット	3.8m ³ /4.0m ³ /4.2m ³ /4.6m ³	○	○※1	○	×	×
	サイドダンプバケット	2.8m ³	×	×	×	●	×
ステアリング& 作業機レバー	EHレバーステアリング	作業機2本レバー(2V用)	●	●	●	○	○
		作業機3本レバー(3V用)	○	○	○	○	●
		ジョイスティック(2V用)	○	○	○	○	○
	ホイールステアリング	作業機3本レバー(3V用)	○	○	○	●	○
	セカンダリステアリング		●	●	●	●	●
キャブ	ROPS/FOPS キャブ		●	●	●	●	●
	エアサスペンションシート	ヒータ付	●	●	●	●	●
		ヒータ付&ベンチレーション付	○	○	○	○	○
		ヒータ無&ベンチレーション無	○	○	○	○	○
	熱線入り電動ミラー		●	●	●	●	●
リモートドア開放システム		●	●	●	●	●	
ウエイト	標準カウンタウエイト(1,000kg)		●	●	●	×	×
	増量カウンタウエイト(1,600kg)※3		○	○	○	×	×
	トンネル仕様用増量カウンタウエイト		×	×	×	●	×
	ロギング仕様用増量カウンタウエイト(2,300kg)		×	×	×	×	●
アクスル	フロントマニュアルデフロック		●	●	●	●	●
	オートマチックフロント&リアデフロック		○	○	○	○	○
タイヤ	タイヤ&リム 26.5 R25 L-3	ブリジストン/ラジアル	●	●※2	●	●	●
		ミシュラン/ラジアル	○	○※2	○	○	○
		ブリジストン/バイアス	○	○	○	○	○
ブレックリーナー	レインキャブ		●	●	●	●	○
	タービン式ブレックリーナー		○	○	○	○	●
クーリング システム	コア	6フィン/インチ(上限43度)	●	●	●	●	●
		9フィン/インチ(上限47度)	○	○	○	○	○
	ファン	標準ファン	●	●	●	●	●
		バリアブルピッチファン (リバーシングフローファン)	○	○	○	○	○
テクノロジー	CPM ベイロードシステム(重量計測機能)		●	●	●	○	○
	オートディグ(自動掘削機能)		○	○	●	○	○
	オブジェクトデテクション(車両後方障害物検知システム)		○	○	●	○	○
灯火類	後退灯(青色ストロボライト)		●	×	●	●	○
	シートベルト装着表示灯		○	×	●	○	○
フェンダー	標準フェンダー		●	●	●	×	●
	トンネル用フェンダー		×	×	×	●	×
ガード	パワートレインガード		○	○	○	●	●
	チルトシリンダガード		●	●	●	●	●
	コーナーガード		○	○	●	○	○

主な装備品 972M ●は選択必須(どちらかを選択)、○はオプション、×は選択・取付不可

		標準仕様	車検仕様	砕石仕様
リフトアーム	標準リフト	●	●	●
	ハイリフト	○	○	○
給脂システム	標準給脂システム	●	●	●
	自動給脂システム	○	○	○
バケット	マテリアル ハンドリングバケット	4.8m ³	●	●
		4.6m ³ /5.0m ³ /5.2m ³	○	○ ^{※1}
	ゼネラルパーパスバケット	4.2m ³ /4.4m ³ /4.8m ³ /5.0m ³	○	○ ^{※1}
ステアリング& 作業機レバー	EHレバーステアリング	作業機2本レバー(2V用)	●	●
		作業機3本レバー(3V用)	○	○
		ジョイスティック(2V用)	○	○
	ホイールステアリング	作業機3本レバー(3V用)	○	○
	セカンダリステアリング		●	●
キャブ	ROPS/FOPS キャブ		●	●
	エアサスペンションシート	ヒータ付	●	●
		ヒータ付&ベンチレーション付	○	○
		ヒータ無&ベンチレーション無	○	○
	熱線入り電動ミラー		●	●
リモートドア開放システム		●	●	
ウエイト	標準カウンタウエイト(2,300kg)		●	●
	増量カウンタウエイト(2,875kg)		○	○ ^{※1}
アクスル	フロントマニュアルデフロック		●	●
	オートマチックフロント&リアデフロック		○	○
タイヤ	タイヤ&リム 26.5 R25 L-3	ブリジストン/ラジアル	● ^{※2}	●
		ミシラン/ラジアル	○	○ ^{※2}
		ブリジストン/バイアス	○	○
クーリング システム	コア	6フィン/インチ(上限43度)	●	●
		9フィン/インチ(上限47度)	○	○
	ファン	標準ファン	●	●
		バリアブルピッチファン (リバーシングフローファン)	○	○
テクノロジー	CPM ベイロードシステム(重量計測機能)		●	●
	オートディグ(自動掘削機能)		○	○
	オブジェクトディテクション(車両後方障害物検知システム)		○	○
灯火類	後退灯(青色ストロボライト)		●	×
	シートベルト装着表示灯		○	×
フェンダー	標準フェンダー		●	●
ガード	パワートレインガード		○	○
	チルトシリンダガード		●	●
	コーナーガード		○	○

※1 仕様によって、要改造車検となります ※2 仕様によって車検不可となります




966M 砕石仕様



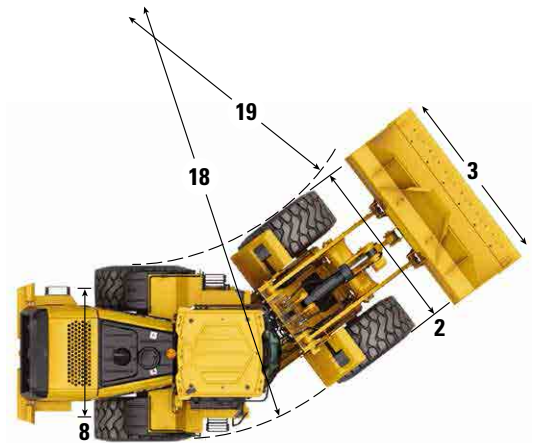
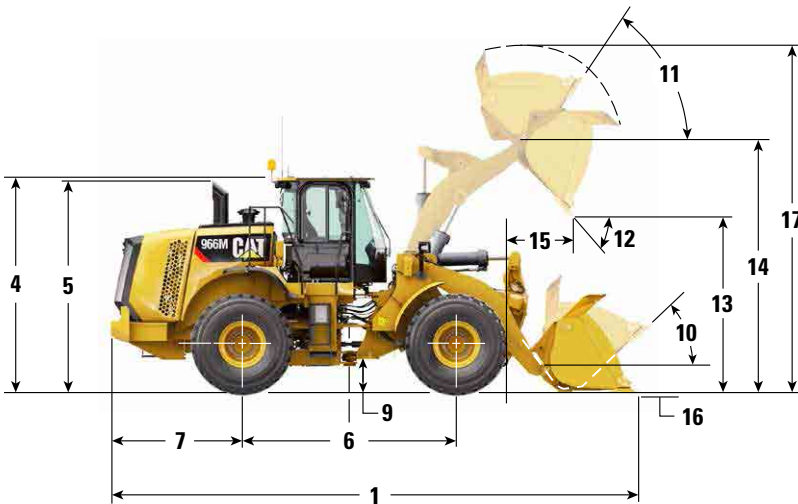
966M ロギング仕様

仕様値

	966M	972M
運転質量 (kg)	23,440	25,280
バケット容量※BOCE装着時 (m³)	4.4	4.8
常用荷重 (kg)	7,250	7,950
最小旋回半径 (バケット外側、キャリアポジション) (mm)	7,510	7,600
エンジン	 C9.3 ACERT™ ディーゼルエンジン 4サイクル水冷直列 ターボチャージャー付、アフタークーラ付	
総工程容積 (ℓ)	9.3	
シリンダー数 - 内径 × 行程	6 - 115 × 149	
定格出力 (NET) (kW)	196	198
定格回転数 (NET) (rpm)	2,200	
排ガス規制適合技術	尿素SCR + DPF	

	966M	972M	
トルクコンバータ形式	3要素1段2相		
ミッション	形式	電子制御フルオートマティック プランネタリ式パワーシフト	
	速度段数	前進4段 / 後進4段	
走行速度	F1/R1 (km/h)	6.5/7.1	6.7/7.6
	F2/R2 (km/h)	13.0/14.4	13.1/15.0
	F3/R3 (km/h)	23.5/25.9	23.2/26.5
	F4/R4 (km/h)	39/39	
リステア	形式	フレーム屈折式パワーステアリング	
	操向角度 (度)	左右 37	
交換容量	燃料タンク容量 (ℓ)	302	
	冷却水 (ℓ)	71.6	
	エンジンオイル交換容量 (ℓ)	24.5	
	尿素水タンク容量 (ℓ)	16.8	

寸法/作業範囲



	966M	972M
1 全長 (mm)	8,760	9,310
2 全幅 (車両) (mm)	2,980	
3 全幅 (バケット)※1 (mm)	3,220	
4 全高 (キャブ上端) (mm)	3,600	
5 全高 (排気管上端) (mm)	3,540	
6 ホイールベース (mm)	3,550	
7 リヤオーバーハング (mm)	2,180	2,500
8 トレッド幅 (mm)	2,230	
9 最低地上高 (mm)	450	
10 ラックバック角度 (地上時) (度)	42	41

	966M	972M
11 ラックバック角度※2 (度)	62	56
12 ダンプ角度※2 (度)	49	48
13 ダンピングクリアランス※3 (mm)	2,930	3,110
14 ヒンジピン高さ (mm)	4,250	4,470
15 ダンピングリーチ※3 (mm)	1,270	
16 掘削深さ (mm)	110	90
17 全高※2 (mm)	5,950	6,210
18 最外輪外側 (mm)	6,760	
19 内輪内側 (mm)	3,850	

※1…ボルトオンカッティングエッジ装着時 ※2…最大リフト時 ※3…45度ダンプ時

※すべての寸法・作業範囲は概算であり、バケットの選択により変わります

日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒164-0012

東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03-5334-5658

FAX. 03-5334-5660

(HPアドレス) <http://www.nipponcat.co.jp>



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください

お問い合わせ先